

第34回全国小学生陸上競技交流大会千葉県選考会

- 1 主催 (一財) 千葉陸上競技協会
- 2 後援 文部科学省 (公財) 日本体育協会 日本スポーツ少年団 (財) 安藤スポーツ・食文化振興財団 千葉県教育委員会 千葉県小中学校体育連盟
- 3 主管 (一財) 千葉陸上競技協会
- 4 協賛 日清食品ホールディングス株式会社
- 5 場所 千葉県総合スポーツセンター 陸上競技場
〒263-0011 千葉県千葉市稲毛区天台町323
Tel 043-252-7311
- 6 期日 平成30年7月15日(日)
受付 8時~9時 (陸上競技場正面玄関ピロティ)
- 7 種目

種別	種目	全国大会
リレー	男子 4×100m 女子 4×100m	有
個人種目	4年男子 100m 5年男子 100m 6年男子 100m 4年女子 100m 5年女子 100m 6年女子 100m	有 (4年生は無)
個人種目	男子 走り幅跳び 女子 走り幅跳び	有
個人種目	男子 80mハードル 女子 80mハードル	有
個人種目	男子 走り高跳び 女子 走り高跳び	有
個人種目	男子 ジャベリックボール投 女子 ジャベリックボール投	有

個人種目 (千葉県独自種目)	男子 1000m 女子 1000m	無
-------------------	----------------------	---

8 参加資格及び条件

- (1) (一財) 千葉陸上競技協会小学生登録者であること。但し今大会申込み時の登録は認める。
- (2) 小学校4、5、6年生の年齢に該当する児童。
- (3) 1人1種目とし、リレー選手も他の種目と兼ねることはできない。
- (4) 本選考会には、「〇〇小学校」もしくは、「〇〇クラブ」等の名称で出場すること。
- (5) 1クラブから各種目に10名以内とする。(男女1000mは各5名以内)

(6) リレーのチーム編成は、小学校もしくはクラブの単独チームでの選手編成とする。

(全国大会は5名でのエントリーであり、できるだけ本選考会には5名エントリーが望ましい。なお、選考会後の追加エントリーは認められない。また、リレーメンバーのうち1名でも他種目に回った場合、そのリレーチームは全国大会への出場資格を失う。)

(7) 引率者は、出場するクラブ・小学校の指導者とする。

(8) 4年生について、リレー以外は全ての種目に出場可能ですが全国大会への参加資格はありません。

9 競技規則 平成30年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規定による。学童である年齢段階を考慮した教育的配慮のもとに競技を進行する。

10 競技方法

<全般>

- ・スパイクシューズを使用してもよい。(全天候型スパイクの長さ9mm以下とする。)
- ・素足での競技は禁止する。(火傷等の危険性がある。)

<100m、80mハードル、1000m、4×100mリレー>

- ・予選を行い、着順または予選記録によって、決勝進出者を決定する。(出場人数、予選組数によって、決勝進出者の選出方法を決定する。)
- ・決勝は8人で行う。
- ・クラウチングスタートを原則とする。(スタンディングスタートではブロックは使用できない。)
- ・スターティングブロックは、使用しなくても構わない。
- ・スタートは4年生は日本語コール、5・6年生についてはイングリッシュコールとする。
- ・フライング(不正スタート)は、同じ選手が2回した場合のみ失格とする。(本県小学生ルール)
- ・リレー競技におけるテイクオーバーゾーン(リレーのバトン受け渡し区域)は20m区域内とする。ただし、テイクオーバーゾーンの手前からの助走マーク(10m補助ゾーン)の使用は認める。
- ・80mハードルの競技については、以下の通りとする。
 - ①この大会用に作られた特別仕様のハードルを使用する。
 - ②ハードルの高さは70cm、台数は9台とする。
 - ③スタートから第1ハードルまでは13m、インターバルは7m、最終ハードルからゴールまでは11mとする。
 - ④ハードルの設置は、各レーンの左側ラインに合わせる。

<走り幅跳び>

- ・予選は行わず、決勝を3回の試技で行い、その記録の上位8名で残り3回の試技で行う。

<走り高跳び>

- ・予選は行わない。
- ・跳び方は、はさみ跳びのみで、マットへの着地は足裏からとし、背、腰からの着地は無効試技とする。
- ・マットは、高さ50cm、幅2.5m×2.0mのマットを3枚つなげたものを使用する。
- ・パスは認める。
- ・1位、2位、3位が1名ずつ決定するまで、順位決定戦を行う。
- ・練習の高さ、試技の高さは、下記の表の通りとする。(高さの表記はいずれもcm)

	練習	競技→			
男子	110	115	120	125	以降3cm単位で行う
女子	105	110	115	120	

<ジャベリックボール投>

- ・予選は行わない。
- ・3回投げ、一番よい記録で順位を決定する。
- ・男女とも同一のジャベリックボールを使用する。
- ・やり投げピットで行い、投擲角度もやり投げ同様とする。
- ・助走は15m以内とする。

<1000m>

- ・予選は行わない。
- ・決勝は出場人数によって数組に分けてタイムレースで行う。

11 参加費 1人500円

- *当年度の小学生登録をしていない選手は登録料(一人300円)を別途プラスすること。
- *いかなる理由があっても、参加費は返金しない。
- *チームでまとめて、振込にて納入する。
- *振込の際には必ず、団体名で振込みする(個人名他の場合は必ず事務局へ連絡する。)

12 申し込み方法及び申し込み先

- (1) 千葉陸上競技協会オフィシャルサイト(ホームページ)より大会詳細および申し込みは下記にアクセスしご確認・申込みください。

<http://www.jaaf-chiba.jp>

- (2) 参加費の入金は、下記の指定口座へ振り込む。

振込についての詳細は12のサイトを参照すること。(現金書留他の方法はできません。)

〒273-0039

千葉県船橋市印内1-50-1 船橋市立葛飾中学校

(一財)千葉陸上競技協会普及育成部 部長 舟橋 昭太

TEL 047-431-2692

13 申し込み期限 平成30年6月24日(日曜)午後10時厳守

- *期限を過ぎての申し込みは一切受け付けない。

14 表彰

- ・各種目1位から3位までの入賞者には、メダルと賞状と賞品を授与する。
- ・各種目4位から8位までの入賞者には、賞状を授与する。

15 個人情報と肖像権の取り扱いについて

主催者は、個人情報に関する法令を遵守し(一財)千葉陸上競技協会個人情報保護方針に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報と大会の様子の写真等は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、認められたホームページでの公開、その他競技運営及び連絡等に利用する。

16 備考

- (1) 必ず健康診断を受けてから出場すること。
- (2) 競技中に発生した事故については応急処置は主催者で行うが、以後の責任は負わない。
- (3) 雨天決行(雨天の場合は、スパイクシューズを使用しないとするので危険)
- (4) 申し込み期限を過ぎての申し込みは、一切受け付けない。
- (5) 緊急災害時の避難経路等は別途参加者に伝えます。
- (6) リレー競技は、申し込んだメンバー以外の追加及び変更はできない。

- (7) リレー競技のメンバー5人のうち、リレー競技に参加しない者(補欠)は、友好100m(友好レース)に出場できる。
- (8) 1位から8位までの入賞者は順次、正面スタンド前で表彰する。なお、表彰後に男女1000m、4年生以外の優勝者(全国大会有資格者)は当日、別室にて選手・引率責任者・保護者を対象に全国大会の説明と案内を行いますのでアナウンスに従い集まってください。
- (9) 全国大会(第34回全国小学生陸上競技交流大会)について
- ・千葉県選考会で4年生及び1000mを除く各種目の優勝者、優勝チームは全国大会(第34回全国小学生陸上競技交流大会)の出場権を得る。
 - ・千葉県選考会終了後、メンバーの追加、変更は一切認められない。(千葉県選考会のリレー競技に4名でエントリーしたチームも追加は認められないので、全国大会(第34回全国小学生陸上競技交流大会)にも4名で参加することになる。)
 - ・全国大会(第34回全国小学生陸上競技交流大会)の期日、会場等
期日…平成30年8月17日(金曜)18日(土曜)
会場…神奈川県日産スタジアム
(横浜市港北区小机町3300)
宿泊先… 横浜(予定)
 - ・全国大会(第34回全国小学生陸上競技交流大会)に出場する選手は、千葉県選手団として参加する。千葉県選手団の監督、引率は全て(一財)千葉陸上競技協会普及育成部が行う。宿泊ホテルと競技場との往復、宿泊ホテルでの生活は、千葉県選手団の監督、引率者が責任を持って行う。
- (10) プログラム編成会議は7月上旬(予定)です。エントリー締め切り後1週間程度で参加団体人数一覧をアップしますので必ず確認してください。(必須)
- またタイムテーブルは出来次第、(一財)千葉陸上競技協会のホームページにアップされますので、ご確認ください。

今大会に関する質問・問合せ

(一財)千葉陸上競技協会普及育成部 副部長 宮野 篤(全国小学生大会総括)

携帯 090-3104-9362

E-mail miyano@jaaf-chiba.jp